

おしらせ

1. I NDC 第7回会議

(とき) 1968年5月13~17日

(ところ) IAEA(ウィーン)本部

(主な議題) ・ Capture/fission in Pu-239  
・ CODATAとの関係  
・ Standardsの問題  
・ 第2回バリ会議等の企画

(出席者) 日本から百田原研物理化学部部長が出席します。

2. 中性子非弾性散乱シンポジウム

(主催) IAEA

(とき) 1968年5月20日~25日

(ところ) Domus Technica(コペンハーゲン)

(主なテーマ) 1) Dynamics of Liquids  
2) Dynamics of solids  
3) Magnetic systems  
4) Molecular Dynamics  
5) Experimental Techrique

この会議は、ほぼ二年ごとぐらいに開かれている。ウィーン(1960)、チヨーク・リバー(1962)、ボンベイ(1964)に続いて本年コペンハーゲンで開かれる。内容は「中性子非弾性散乱を使つて固体あるいは液体の研究」を目的とした論文が集められている。会議の最終日には、最近よく話題になるこの方向の実験技術に関する討論会が行なわれる予定である。

3. 核構造国際会議

(スポンサー) IAEA及びIUPAP

(とき) 1968年7月4日~11日

(ところ) Dubna(USSR)

昨年は同名の会議が東京において開催された。